

一般社団法人山口県医師会令和元年度第15回理事会

1 1月6日（木）午後7時～9時40分

河村会長、林・今村両副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

協議事項

1 定款等検討委員会への諮問について

令和3年度山口県医師会会費の賦課方法及び役員等の報酬について、12月19日に開催する標記委員会に諮問することを決定した。

2 母体保護法による指定医師の申請について

済生会下関総合病院からの母体保護法指定医師1名の申請について、本会会長の諮問を受けた「母体保護法指定医師審査委員会」により、指定医師として適格である旨の答申を得たことから、承認を決定した。

3 「国民医療を守るための国民運動」の展開について

標記運動に対応した取組み、県民公開講座の今後の対応について、11月12日開催の県民の医療と健康を考える会において協議することを決定した。

4 『山口県医学会誌』投稿規程の改定について

掲載論文等の著作権の帰属先を明確にするため、標記規程の一部を改定し、令和2年4月1日から施行することとした。

5 山口県報道懇話会との懇談会について

12月3日に山口市において開催すること及び本会から「子宮頸がんワクチン接種の勧奨」並びに「地域医療構想」について情報提供することを決定した。

6 「小瀬川水防災タイムライン検討会」への参画について

国土交通省中国整備局太田川河川事務所から依頼があり、標記検討会に参画することを決定した。

7 天皇陛下御即位奉祝山口県民大会について

本会から11月28日に開催される標記大会に10名参加すること及び協賛金5万円を寄付することを決定した。

8 第41回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会の後援・助成について

標記学会から依頼のあった名義後援を承諾するとともに、10万円の助成を行うことを決定した。

9 第21回日本内分泌学会中国支部学術集会の助成について

標記学会に対し、5万円の助成を行うことを決定した。

人事事項

1 第65回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会の委員について

山口県教育委員会から推薦依頼のあった標記委員会の委員として、河村理事を推薦することを決定した。

報告事項

1 第83回全国学校歯科保健研究大会開会式(10月17日)

来賓として開会式に出席した。(河村会長)

2 第2回禁煙推進委員会(10月17日)

禁煙教育スライド(大人用)の完成を確認し、改訂済みのスライドを含め、今後の各種行事での活用等について協議した。(河村)

3 医事案件調査専門委員会(10月17日)

診療所1件の事案について審議を行った。(林)

4 郡市医師会介護保険担当理事・ケアマネ・訪問看護師との合同協議会

(10月17日)

介護医療院の転換状況、介護人材の需給状況、介護保険制度の施行状況等について協議し、山口県訪問看護ステーション協議会及び山口県介護支援専門員協会の活動報告、中国四国医師会連合(第2分科会)の報告等を行った。(清水)

5 第 28 回山口県西部医学会（10 月 19 日）

一般演題 11 題、山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学講座の永野浩昭教授の特別講演「山口県における癌治療の現状と展望」が行われた。

（河村会長）

6 第 3 回生涯教育委員会（10 月 19 日）

令和 2 年度の生涯研修セミナーの企画、『山口県医学会誌』投稿規程の改定等について協議を行った。（加藤）

7 日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会（10 月 20 日）

①かかりつけ医の感染対策、②医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築、③かかりつけ医に必要な生活期リハビリテーションの実際、④終末期医療、褥瘡と排泄、⑤多疾患合併症例、⑥かかりつけ医の社会的処方 の 6 講義が本会会議室において DVD により行われた。受講者 39 名。（萬）

8 第 2 回難病指定医研修会（10 月 20 日）

山口県健康増進課による難病医療費助成制度等の説明の後、①心筋症の診断と治療、②自己免疫による神経難病、③血管に関する指定難病 高安動脈炎とパージャール病の 3 題の講演が行われた。受講者 130 名。（伊藤）

9 医療事故調査制度に係る管理者・実務者セミナー（10 月 21 日）

①医療事故調査制度の概況、②医療事故報告における判断、③当該医療機関における対応、④支援団体・外部委員の役割、⑤報告書の作成についての講義の後、質疑応答及び総括が行われた。（中村）

10 中国地方社会保険医療協議会山口部会（10 月 23 日）

医科では、新規 4 件が承認された。（河村会長）

11 薬事功労者・献血運動推進協力者表彰式（10 月 24 日）

薬事功労者山口県知事表彰 5 名、献血運動推進協力者 20 団体の表彰式が行われ、山口県献血推進協議会長として 8 団体に感謝状の贈呈を行った。

（河村会長）

12 地域医療構想調整会議全体会議「宇部・小野田」（10月24日）

今年度の主な協議事項、急性期病床を持つ公立・公的医療機関の再検証のためのデータ分析方法の説明が県から行われた。その後、医療機関ごとの対応方針等の協議が行われた。（前川）

13 個別指導（10月24日）

病院1機関について実施され、立ち会った。（伊藤）

14 郡市医師会特定健診・特定保健指導担当理事及び関係者合同協議会

（10月24日）

関係団体から平成30年度の実施結果及び令和元年度の実施状況について報告の後、令和2年度の実施（受診率の向上）に向けて協議を行った。また、後期高齢者の健康診査に係る健診項目の再周知等を行った。（藤本）

15 第1回山口県准看護師試験委員会（10月24日）

昨年度の試験実施状況及び試験事務の委託についての報告の後、令和元年度の准看護師試験の実施について協議を行った。（沖中）

16 山口県医療審議会医療法人部会持回審議（10月24日）

医療法人の設立認可4件について持回審議が行われ、承認された。また、医療法人の設立等登記完了状況について報告が行われた。（河村会長）

17 医療対話シンポジウム（10月26日）

元NHKアナウンス室長の山根基世先生による「今求められることばの力 聴く力」及び中原中也記念館名誉館長の福田百合子先生による「方言と人間関係」の講演2題の後、パネルディスカッションを行った。（林）

18 中国地区DMAT連絡協議会実働訓練（10月26日）

山口県内での大規模地震の発生を想定した、中国地方5県の災害派遣医療チーム（DMAT）及び関係機関による合同訓練が県庁ほか5訓練会場で行われた。

（前川）

19 全国医師会勤務医部会連絡協議会・勤務医交流会（10月26・27日）

山形県医師会の担当により「待ったなしの働き方改革～勤務医の立場から～」をメインテーマに開催された。午前中は、日本医師会の今村 聡副会長による「日本医師会の医療政策」、山形大学医学部の嘉山孝正参与による「複眼的にものを見る」の特別講演2題、日本医師会勤務医委員会の泉 良平委員長による委員会報告等が行われた。ランチョンセミナー「慶應鶴岡発バイオテクノロジーが創る健康長寿社会」の終了後、午後は、「勤務医の働き方改革」及び「生涯現役～勤務医定年後の明るい未来～」のシンポジウムが行われた。最後に「やまがた宣言」を採択し終了した。次期担当は京都府医師会。（中村）

20 地域包括診療加算・地域包括診療科に係るかかりつけ医研修会（10月27日）

糖尿病、認知症、脂質異常症、高血圧症、服薬管理等の9講義からなるプログラムによる標記研修会を、本会会議室においてDVDにより実施した。受講者41名。（萬）

21 第5回家庭看護力醸成セミナー（10月27日）

北九州市立八幡病院小児救急センター部長の西山和孝先生及び日本小児科医学会小児救急医療委員会の渡部誠一先生による2題の基調講演の後、「あっ!あぶない!!～家庭でのきづき～」をテーマとしてシンポジウムが行われた。（河村）

22 第1回山口県医療対策協議会（10月28日）

会長を選任した後、医師確保計画の策定、外来医療計画の策定等について協議を行った。（今村）

23 地域医療構想に関する自治体等との意見交換会〔中国四国会場〕

（10月30日）

厚生労働省の迫井正深大臣官房審議官による当面の地域医療構想の推進に向けた取組に関する説明の後、再検証要請医療機関の公表の手順、データ分析、今後の進め方等について意見交換が行われた。（林、前川）

24 山口県学校保健連合会表彰審査委員会（10月31日）

被表彰者の審査が行われ、本会推薦の1名を含む個人10名の表彰が決定した。

（河村会長）

25 個別指導「山口市」（10月31日）

診療所10機関について実施され、立ち会った。（萬、清水、伊藤、郷良）

26 郡市医師会妊産婦・乳幼児保健担当理事・関係者合同会議（10月31日）

山口県健康増進課から、平成29・30年度の麻しん予防接種の実施率及び県独自の風しん検査事業の注意点についての説明があった。引き続き本会から、令和2年度妊産婦・乳幼児健康診査における参考単価(案)、令和元年度広域予防接種における高齢者インフルエンザ予防接種、令和2年度広域予防接種における個別接種標準料金(案)、風しんの追加的対策について説明の後、協議を行った。

（藤本）

27 歳末放談会（10月31日）

岡山委員の司会により、「令和元年、今、気になること」と題し、①子どもの虐待、②自動車の運転、③オリンピック・パラリンピックをテーマに放談会を行った。（今村）

28 第2回看護職員確保対策協議会（10月31日）

山口県医療政策課から山口県第8次看護職員需給見通しについて説明の後、看護学生の県内就業促進対策、Uターン対策など来年度の看護職員確保対策の方向性について協議を行った。（沖中）

29 山口県緩和ケア研修会連絡会議（10月31日）

山口県医療政策課から山口県緩和ケア研修の実施状況について説明の後、令和2年2月11日に開催する研修会のプログラムについての協議及び女性がん患者会からの要望についての意見交換を行った。（河村）

30 日本医師会設立 72 周年記念式典並びに医学大会（11 月 1 日）

日本医師会最高優功賞 20 名、日本医師会優功賞 9 名、日本医師会医学賞 3 名、日本医師会医学研究奨励賞 15 名に対する表彰並びに長寿会員慶祝者紹介が行われた。その後、医学賞受賞者（高橋雅英名古屋大学大学院医学系研究科教授、辻一郎東北大学大学院医学系研究科教授、戸田達史東京大学大学院医学系研究科教授）による講演及び 2015 年ノーベル賞受賞者の大村智北里大学特別栄誉教授による特別講演が行われた。（林）

31 医事案件調査専門委員会「事例研究会」（11 月 2 日）

本会での初めての試みとして、今後の参考とすべき事例 4 例を取り上げ、研究会を開催した。（林）

32 会員の入退会異動

入会 5 件、退会 2 件、異動 10 件。（11 月 1 日現在会員数：1 号 1,259 名、2 号 872 名、3 号 473 名、合計 2,604 名）

医師国保理事会 第 12 回

1 令和 2 年度予算編成方針について

標記について協議し、保険料の改定及び傷病手当金の見直しについて 12 月 19 日開催の定款等検討委員会に諮問することを決定した。

2 第 18 回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 24 日に萩市で開催する標記ウォーキング大会について、役員の業務分担を決定した。

3 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。